

質 問 書

※ この MS-WORD 文書のまま送付お願いいたします。(PDF 等のフォーマットへ変換しないでください)

2020 年 11 月 30 日

「(案件名) イラク国廃棄物管理に関する情報収集・確認調査(QCBS)」

(公示日:2020 年 11 月 18 日/公示番号:20a00741)について、質問と回答は以下の通りです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	P14 及び P15 第2章 7. (7)及び(10)	イラク政府関係者に対するワークショップとしては、当該箇所(7)「日本の廃棄物管理政策の知見を共有する」ワークショップと、(10)「情報収集・確認調査報告書(案)をイラク政府関係者等に説明」するワークショップの計 2 回実施するという理解でよろしいでしょうか？	両ワークショップを同日に開催する想定ですが、オンラインでの実施とし、2 回に分けて実施することは問題ありません。
2	P16 第2章 8. (6)第三次現地調査 ア 廃棄物管理政策に関する知見の共有を図るべく、ワークショップを実施する。	「他調査都市からは、エルビルへの渡航もしくはオンラインでの実施を想定」とありますが、バグダッド及びバスラのイラク側関係者がエルビルのワークショップへ参加するために必要となる経費は、本業務の契約金額には含まないと理解で間違いありませんでしょうか？	定額での見積りと記載のあるワークショップ開催費用(1,000 千円)には、バグダッド及びバスラのイラク関係者がエルビルのワークショップへ参加するために必要な経費も含んでおります。
3	P16 第2章 9. (1)調査報告書 ウ ファイナル・レポート	報告書作成費の見積りのため、製本が必要となる調査報告書の部数を確認させてください。当該箇所にある「公開用要約:英文 5 部、和文 3 部」が製本の対象と考えてよろしいでしょうか？	製本版ファイナルレポートについては、全文版(非公開)が英文 10 部、和文 5 部。公開用の要約版が英文 5 部、和文 3 部でお願いします。 企画競争説明書では、全文版の英文 10 部、和文 5 部を簡易製本と記述しておりましたが、製本版での見積をお願いいたします。

4	P23 第3章 2. (5)安全管理	<p>本業務の現地調査について、プロポーザル作成時点では、コンサルタントは現地へ渡航せずオンラインやローカルコンサルタントの活用により実施する予定であり、貴機構安全渡航措置等により本邦コンサルタントの現地渡航が可能と判断された場合に、コンサルタントの現地渡航を検討するものと理解しております。したがって、本プロポーザルの見積もりとしては、コンサルタントの現地渡航に係る経費（旅費、車両借上費等）は計上不要であり、業務開始後に同経費が必要となった際に改めて協議するとの認識でよろしいでしょうか？</p>	<p>本調査の現地調査については、企画競争説明書に記載のとおり、ローカルコンサルタントの活用等により実施することを予定しております。このため、プロポーザルの見積もりとしては現時点ではご理解のとおりで問題ありません。弊構の想定としては、現地渡航が可能となった場合、2週間程度の現地調査期間を想定しております。</p>
5	貸与資料等	<p>政府、バグダッド市及びバスラ市と同様に、エルビル市の廃棄物管理マスタープランに関する情報や資料をお持ちでしたら資料として共有いただくことは可能でしょうか。</p>	<p>弊構ではエルビル市の廃棄物管理マスタープランに関しては資料を持ち合わせておりません。</p>

以上